

第6回 二子玉川地区 水辺地域づくりワーキング



日 時： 令和2年9月26日（土） 14：00～15：00

場 所： 玉川区民会館（玉川総合支所 二子玉川仮設庁舎内）
世田谷区玉川1-20-21

国土交通省 関東地方整備局 京浜河川事務所

第6回ワーキングの開催方法について

- 新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、「今までのワーキングのように班で集まってご意見を出し合う形」を見送り

→「説明会形式」で開催

- 前回開催より1年以上経過

→今回は、「今までのワーキングを受けての課題の振り返り」
及び「今後の進め方」をご説明

- 今回、ご参加頂けなかった方には「京浜河川事務所ホームページ」にて資料を公開

→あわせて資料に対するご質問を受けつつ、本ワーキングでの
ご意見に対するご回答もあわせて公開します

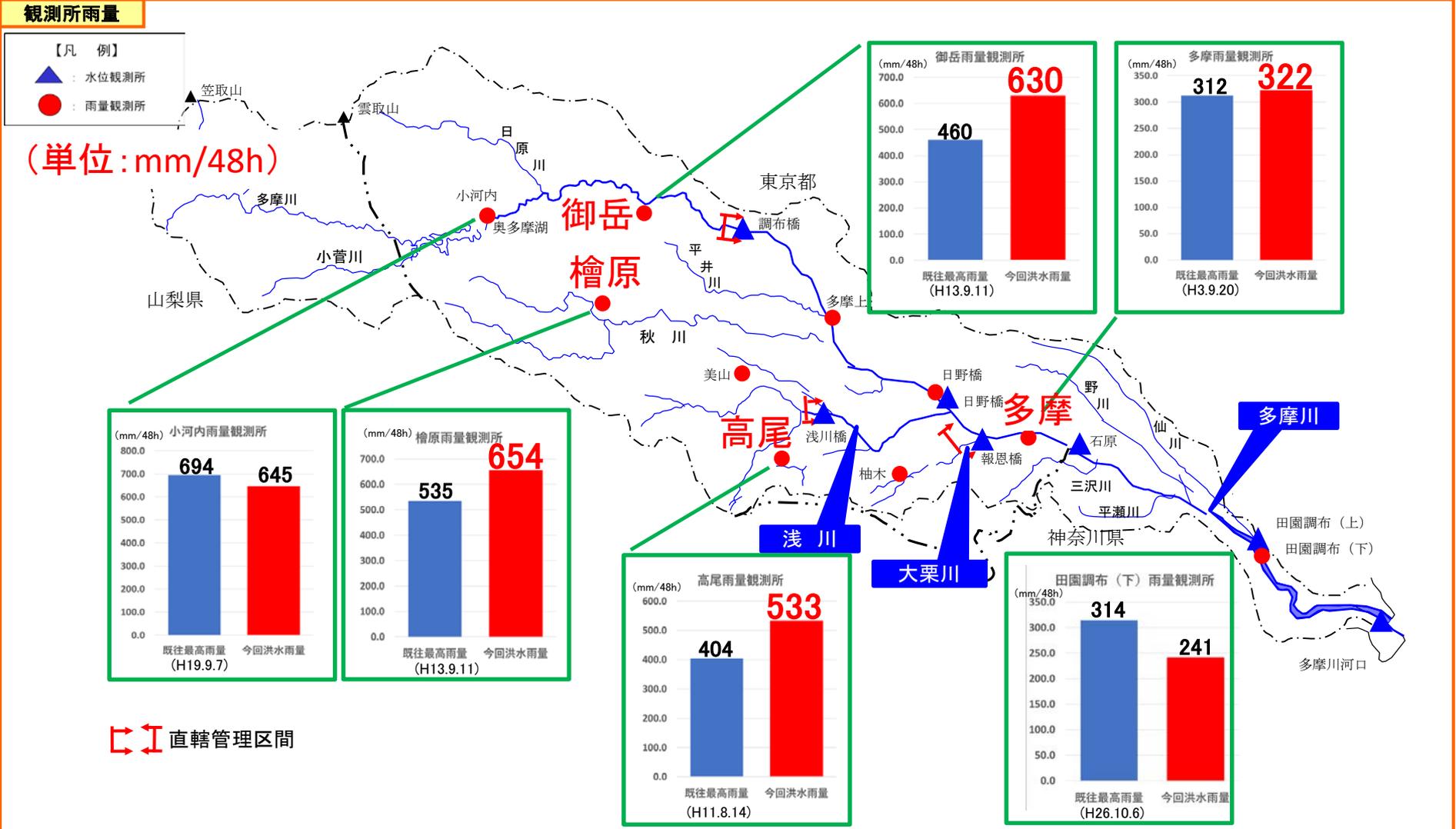
目次

1. 令和元年東日本台風(令和元年台風第19号)
2. 二子玉川地区の堤防整備について
3. 今までのワーキングを受けて課題の振り返り
4. 今後のワーキング開催方法について

1. 令和元年東日本台風(令和元年台風第19号)

令和元年東日本台風(令和元年台風第19号)

■多摩川流域の檜原雨量観測所、御岳雨量観測所等においては、観測史上、最高となる雨量を観測しました。



出典: 国土交通省 水文水質データベースより算出

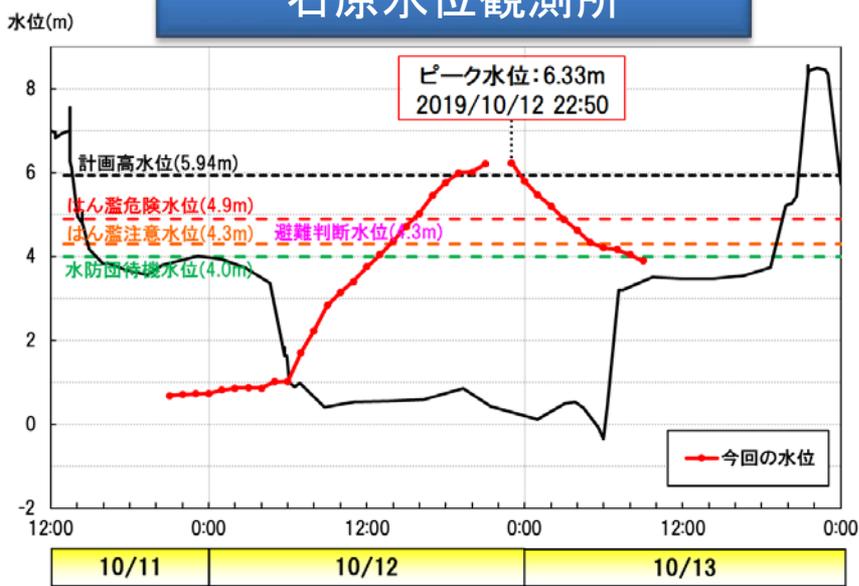
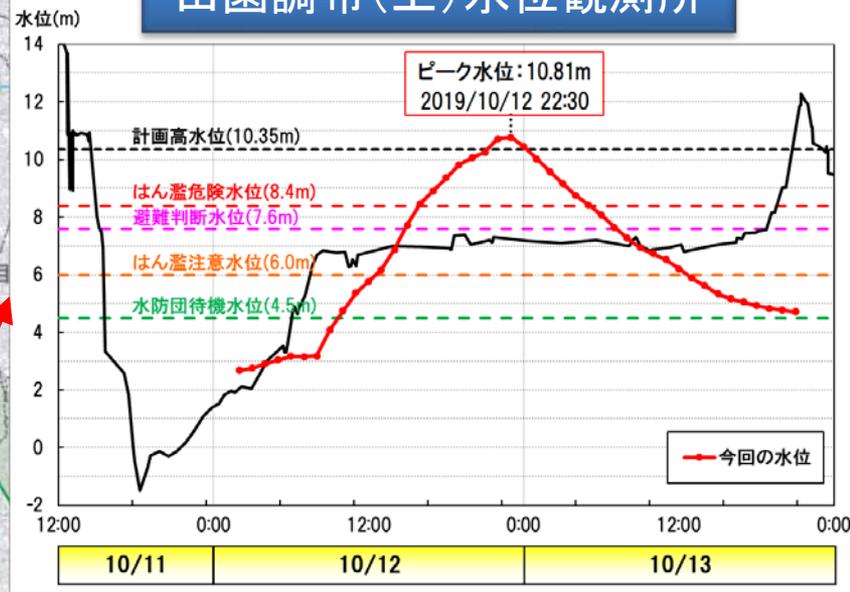
※令和元年10月台風第19号に関する数値は速報値であり、今後の精査により変更する可能性があります。

令和元年東日本台風(令和元年台風第19号)

■多摩川の水位観測所では、計画高水位を超える等、既往最高水位を記録しました。



田園調布(上)水位観測所



※過去既往最高水位 (S57.8月) A.P.6.12m

令和元年東日本台風(令和元年台風第19号)

■田園調布(上)洪水予報区において、
令和元年10月12日16:30に多摩川氾濫危険情報、22:20に多摩川氾濫発生情報を発令



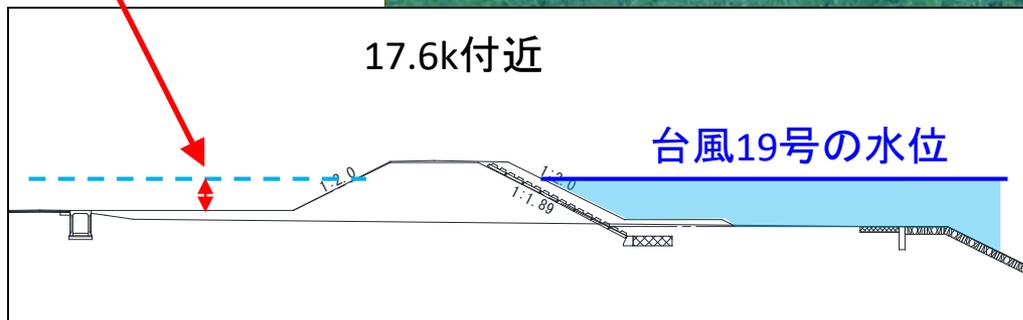
令和元年東日本台風(令和元年台風第19号)

■下流側の現況堤防では、堤防の天端まで約50cm下まで水位がきた痕跡を確認しております。

堤防の天端まで約50cm！



川裏の地盤から
約2mの高さの水深



令和元年東日本台風(令和元年台風第19号)

■ 鎌田地区にある「久地陸閘」は水位上昇により、世田谷区において記録上、初めて閉鎖行為を行いました。

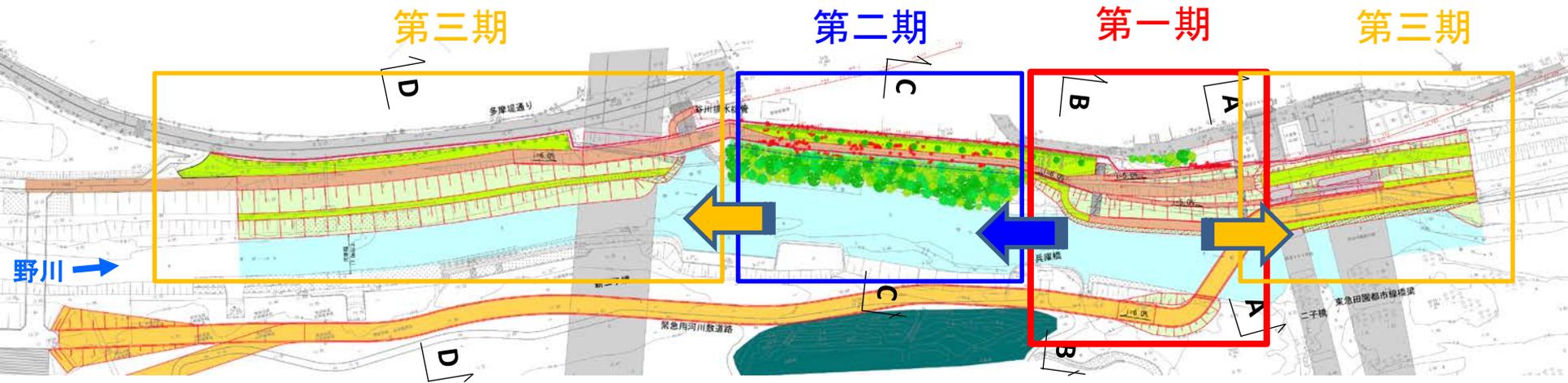


10/13早朝の様子

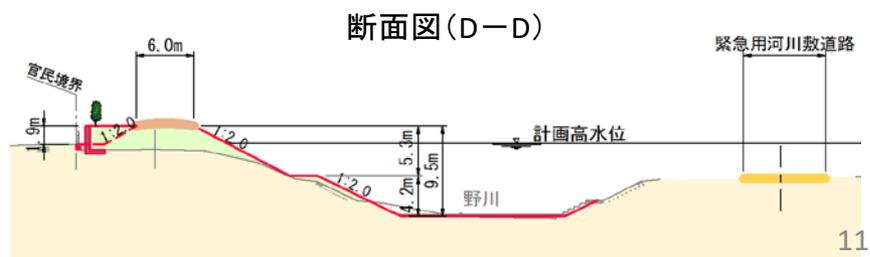
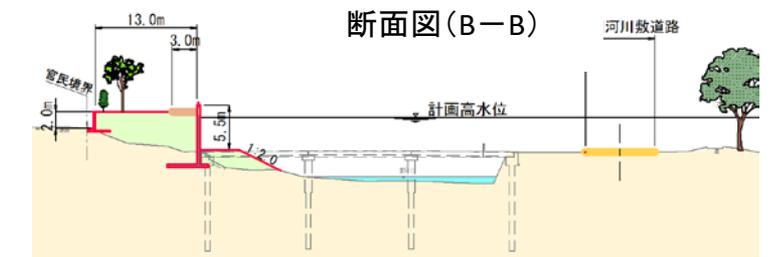
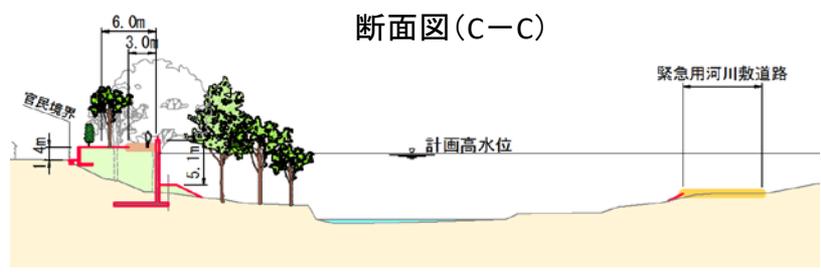
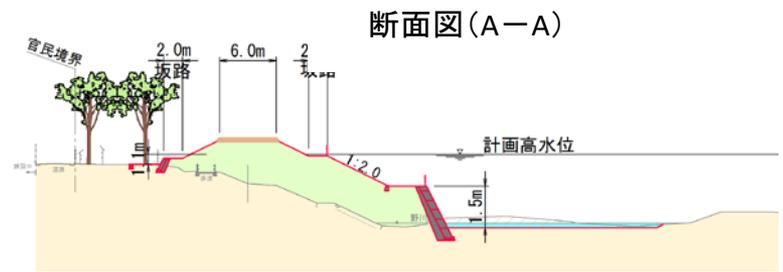
2. 二子玉川地区の堤防整備について

二子玉川地区の堤防整備について

■二子玉川地区の堤防整備については、「令和元年東日本台風」以前の令和元年6月の当ワーキングにおいて確認させていただいております。



横断図



二子玉川地区の堤防整備について

令和2年1月、多摩川緊急治水対策プロジェクトを開始 令和6年度までに二子玉川地区の堤防整備の完了を目指します

多摩川緊急治水対策プロジェクト ～首都東京への溢水防止及び沿川・流域治水対策の推進～

- 令和元年10月台風第19号により、甚大な被害が発生した、多摩川において、国、都、県、市区が連携し、「多摩川緊急治水対策プロジェクト」として取りまとめました。
- 国、都、県、市区が連携し、以下の取り組みを実施していくことで、「社会経済被害の最小化」を目指します。
 - ①被害の軽減に向けた治水対策の推進【河川における対策】
 - ②地域が連携した浸水被害軽減対策の推進【流域における対策】
 - ③減災に向けた更なる取組の推進【ソフト施策】



■河川における対策

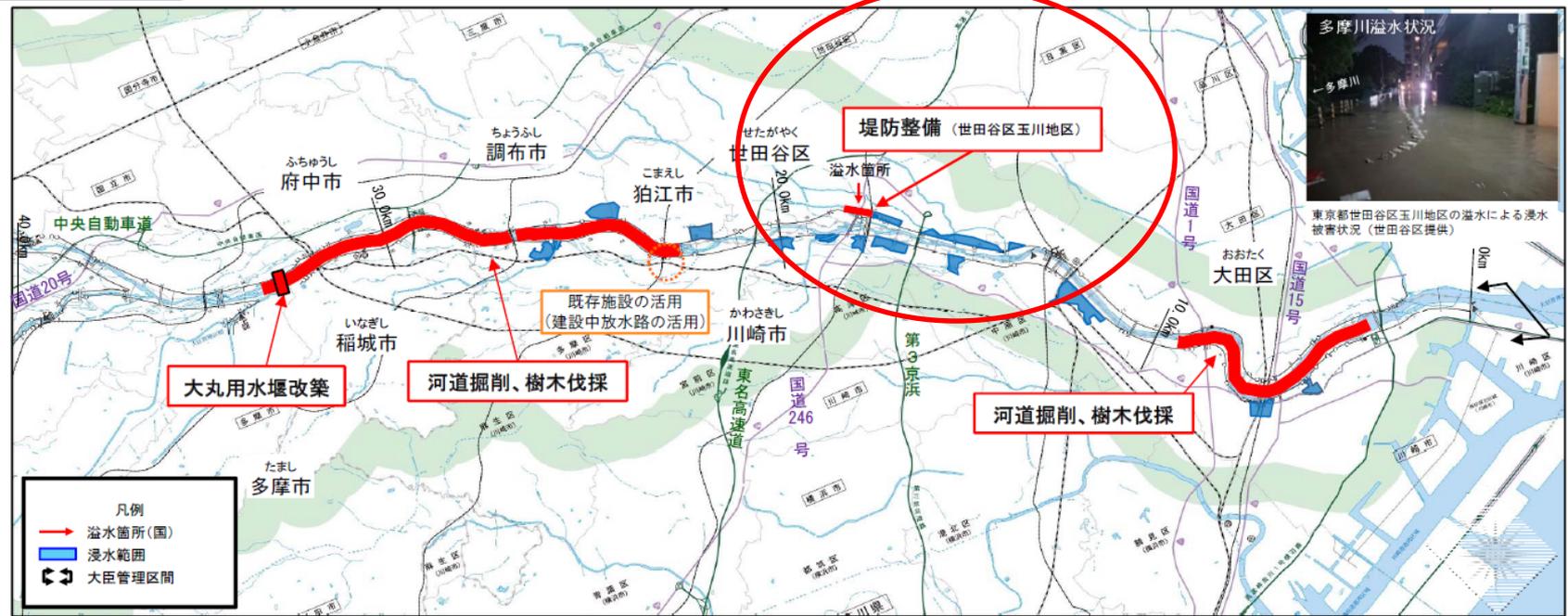
- 全体事業費 約191億円
- 災害復旧 約28億円
- 改良復旧 約163億円
- 事業期間 令和元年度～令和6年度
- 目標 台風第19号洪水における本川からの越水防止
- 対策内容 河道掘削、樹木伐採、堰改築、堤防整備 等

■流域における対策
(下水道事業等の整備促進)

- 流出抑制施設の整備等
- 既存施設(五反田川放水路(建設中))の活用による雨水貯留
- 下水道樋管等のゲート自動化・遠隔化等
- 移動式排水設備(排水ポンプ車等)の整備
- 土のう等の備蓄資材の配備等

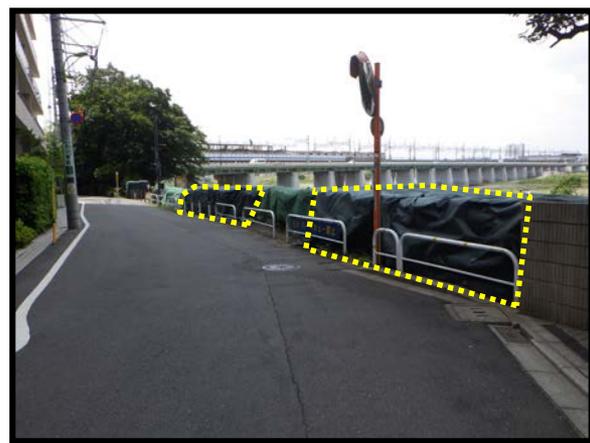
■ソフト施策

- 自治体との光ケーブル接続
- 簡易型河川監視カメラの設置
- 多機関連携型タイムラインの策定、運用
- 講習会等によるマイ・タイムラインの普及促進
- 要配慮者利用施設の避難確保計画作成の促進
- 自治体職員対象の排水ポンプ車運転講習会の実施 等



二子玉川地区の堤防整備について（今年度の出水対応）

■今年度の洪水対応として、
令和2年5月、堤防整備の前に「大型土のう」を設置（6月5日完了）



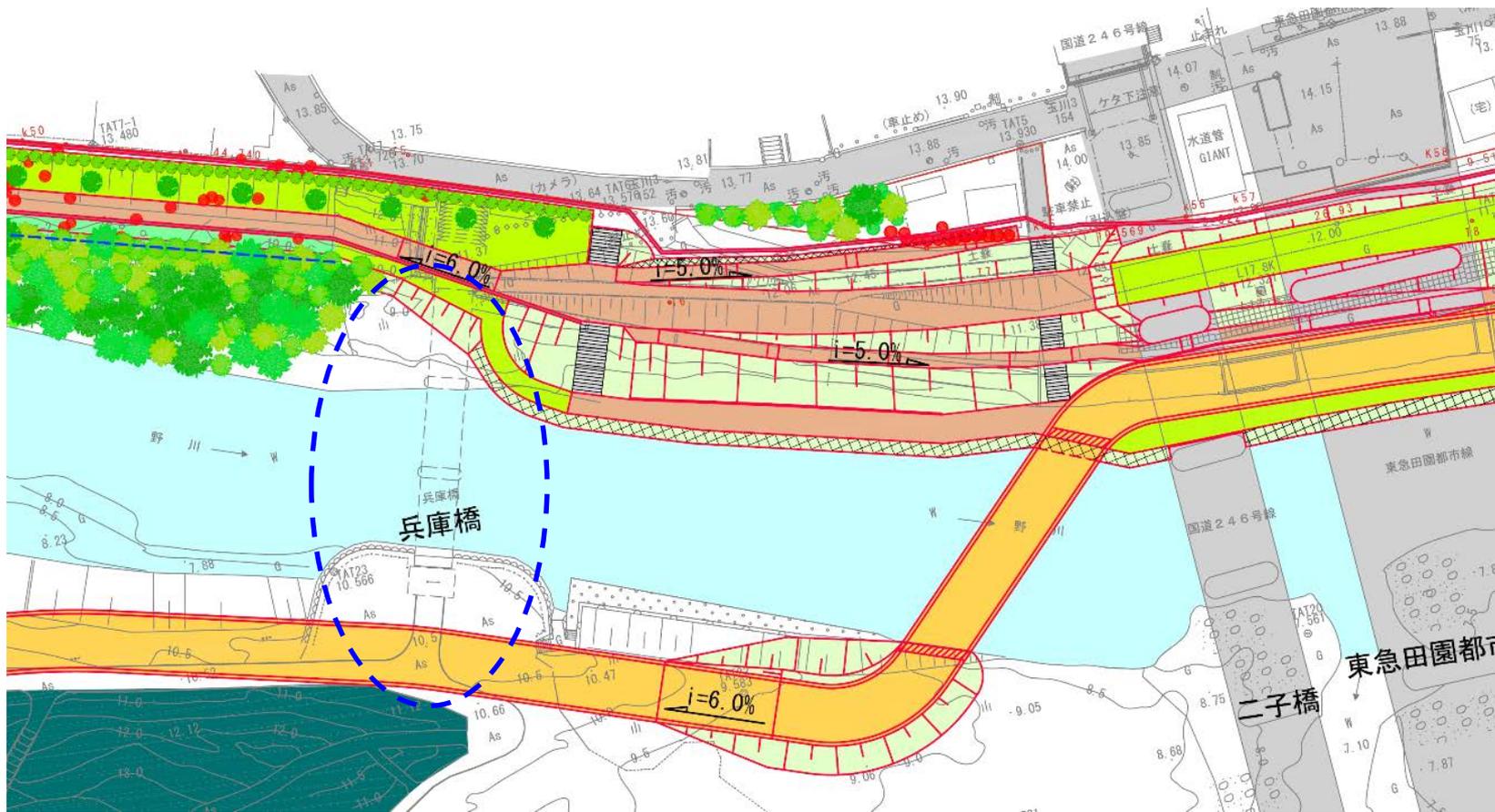
3. 今までのワーキングを受けて 課題の振り返り

今までのワーキングを受けての課題の振り返り

■頂いたご意見(兵庫橋関連)

今後撤去予定の兵庫橋の位置に人が通る施設を設置できないか、兵庫橋は江戸時代から歴史があり別の形でもよいので何か残してほしい 等

兵庫橋位置の動線を確保するための飛び石や記念碑等のモニュメントの設置が考えられます・・・**安全管理**や**設置後の管理**などについて今後議論が必要です



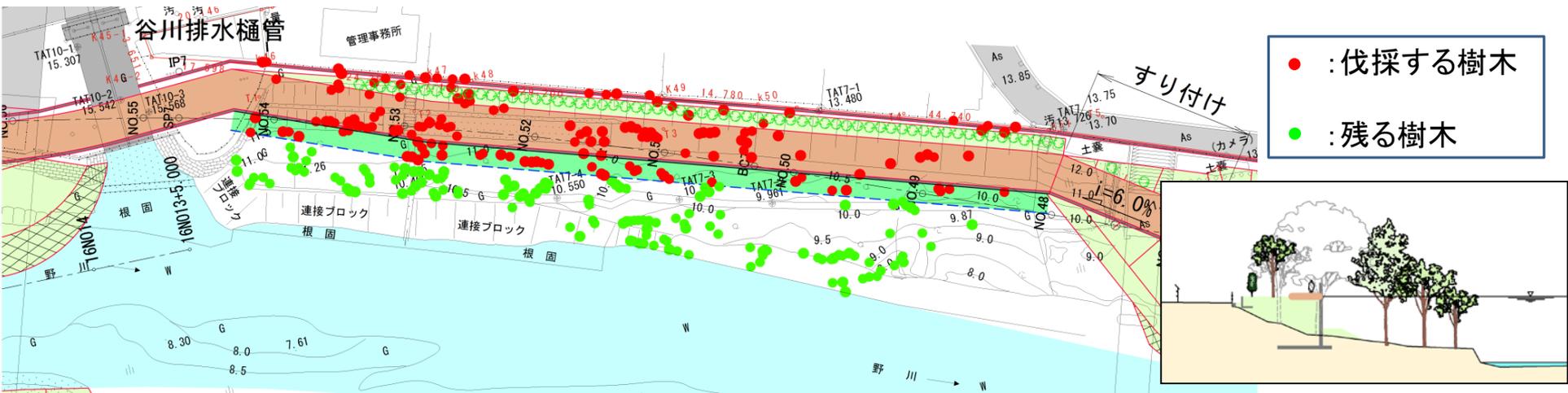
今までのワーキングを受けての課題の振り返り

■頂いたご意見(樹木関連)

- ①「特殊堤区間の堤防天端のマンション側プライバシー保護のための植樹」について、掃除費用は誰が負担するのか、天端上の樹木は風があるので育たないのではないか等
- ②「堤防整備箇所及び高水敷に残る樹木」について、外来種や実のなる木などを考えて間引いてほしい等

堤防天端の樹木・・・ 景観 と プライバシー保護

- ①管理については、今後、世田谷区等との調整
・・・**誰が管理者となって維持管理していくか等、議論が必要です**
- ②現状の樹木について、樹木調査を行い、今後結果を報告します
・・・**残す樹木の確認が必要です**



今までのワーキングを受けての課題の振り返り

■頂いたご意見(動線関係)

堤防天端を散策に使いたい、堤内側は多摩堤通りが並走し道路事情が良くないので天端を通してほしい、
樹林等環境への影響に配慮して天端を通さないようにしてほしい 等

- ①「堤防天端の通行」は、鎌田地区から駅までの動線にも関わる内容です
 - …天端は、河川管理用通路 や 日常の散策としてのニーズが高い空間です
 - …鎌田地区の方の意見も聞くことを考えています
- ②今後「久地陸閘の閉鎖」に関する検討を行います
 - …「久地陸閘の閉鎖」については、「動線」と併せて意見交換をする予定です



4. 今後のワーキング開催方法について

今後のワーキング開催方法について

- 次回以降のワーキングは、第一期堤防整備が始まり、様々な状況を見ながら開催。

→開催に向けては、新型コロナウイルス感染症の状況が一番の課題。

- コロナが収束し今までと変わらない生活を送れる場合

→過去のワーキングと同様、「**班別討議**」

- コロナが収束せず、現状と変わらない場合

→**会場規模を大きく**し少人数に絞った形で討議

→**WEB**による討議

→インターネット等による**書面開催**（ご意見募集のみ）

今後のワーキング開催方法について

検討項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
1. 兵庫橋撤去後の代替機能	討議				
2. 樹林の植樹及び移植等	討議	第二期着手			
3. 天端の通行(久地陸閘の閉鎖についても含む)	討議				

堤防完成